

花き流通最新の動向

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 市村, 一雄 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24514/00001443

研究資料

花き流通最新の動向

市村 一雄

緒言

花き産業の関係者が花き流通の現状を理解し今後の動向を予測するためには、流通に関する情報を精査することが必要である。育種関係者が育種目標を策定あるいは新品種を開発するためには、品種の動向を理解することが欠かせない。また、実用を目的とした研究開発では、主要品種を用いなければ意味がない場合が多い。

財団法人日本花普及センターは卸売市場協会の協力により、花き品種別流通動向分析調査を実施し、花き流通に関する統計データを収集している。調査では卸売会社に出荷された切り花、鉢物、苗物の全品目全品種がデータ収集の対象とされているため、花き流通のきわめて詳

細な動向を理解することが可能である。

そこで、本資料においては、(財)日本花普及センターが収集したデータを利用し、切り花、鉢物および苗物における主要品目の流通動向に加えて、主要切り花品目における品種の動向に関するデータを整理するとともに、解説を加えた。

統計データと方法

データを提供した市場を第1表に示す。どの年次も20以上の卸売会社がデータを提供している。花き全体の流通に対する本調査のカバー率を第2表に示した。年次により違いはあるが、切り花では30%前後、鉢物では20%以上、苗物では約17%をカバーしている。

第1表 データを提供した卸売会社

卸売会社名	所在地	2011			2010			2009			2008			2007		
		切 ²	鉢	苗	切	鉢	苗	切	鉢	苗	切	鉢	苗	切	鉢	苗
仙台生花(株)	宮城県	○			○			○			○			○		
秋田生花(株)	秋田県	○			○			○			○			○		
鴻巣花き(株)	埼玉県				○			○			○			○		
(株)川越花き市場	埼玉県				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)東日本板橋花き	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)大田花き	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京フラワーポート(株)	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)フラワーオークションジャパン	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)青梅インターフローラ	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)世田谷花き	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川崎花卉園芸(株) 南部市場	神奈川県				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川崎花卉園芸(株) 北部市場	神奈川県				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)するが花き卸売市場	静岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)静岡県花き園芸卸売市場	静岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)浜松生花地方卸売市場	静岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明花き(株)	愛知県				○	○	○				○	○	○			○
(株)名港フラワーブリッジ	愛知県	○	○	○												
(株)新花	新潟県	○	○		○	○		○	○		○	○		○	○	
京都生花(株)	京都府	○	○		○	○		○	○		○	○		○	○	
(株)なにわ花いちば	大阪府	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)鶴見花き	大阪府	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)花満	広島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福岡県花卉農業協同組合	福岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)宮崎中央花き	宮崎県				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
熊本県花き園芸農業協同組合	熊本県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(株)オークネット	東京都	○			○			○			○			○		

²切：切り花、鉢：鉢物、苗：苗物、○：データ提供卸売会社

第2表 取扱数量と全国市場流通量から概算したカバー率

年次	切り花		鉢物		苗物	
	数量 (百万本)	カバー率 (%)	数量 (百万鉢)	カバー率 (%)	数量 (百万ポット)	カバー率 (%)
2011	1770.431549	29.5	60.546781	20.9	130.139229	16.3
2010	1926.618731	32.1	74.364018	25.6	128.985991	16.1
2009	2041.247348	34.0	81.426403	28.1	138.358405	17.3
2008	2011.022513	33.5	84.768731	29.2	138.11426	17.3
2007	1524.068301	25.4	98.016078	33.8	131.830848	16.5

元のデータから切り花では50位まで、鉢物では30位まで、苗物は20位までの品目を提示した。品目の名称は原則として調査で使用されたままとした。

切り花では主要品目において、特に重要な輪ギク、バラ、ユリ、カーネーションおよびトルコギキョウでは上位20品種、それ以外の品目では上位10品種の取扱金額に占めるシェアを示した。基準として、国内生産が主体であること、品種のシェアが大きい品目とした。換言すると、ファレノプシス類やラナンキュラスなど、野生種や品種に特定できない系統のシェアが大きい品目は、品種の重要性が大きいと判断し、データは未掲載とした。表には2007年、2009年および2011年のデータを示したが、2008年と2010年のデータも加味して解説し

た。統計データの解説には必要に応じて宇田・桐生(2013)の著作を参考にした。

切り花、鉢物および苗物における流通の動向

1. 切り花

2011年に卸売会社に出荷された品目数は1,000を超える。また、2007年から2011年に出荷された品目数は1,200を超えており、非常に多数の品目が流通していることが示されている。

取扱金額において、キクが首位を独走している(第3表)。2011年のシェアは27%を超えており他品目を大きく引き離している。2位はバラであるが、シェア

第3表 切り花品目取扱金額とシェアの変動

品目	順位	2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
		金額 (千円)	シェア (%)								
キク	1	28925948	27.3	32577589	28.1	31432791	27.7	28975660	25.9	21477188	24.9
バラ	2	10409603	9.8	11382779	9.8	11667658	10.3	12628005	11.3	9829411	11.4
ユリ	3	9994947	9.4	10746412	9.3	10685416	9.4	10250008	9.2	8060777	9.3
カーネーション	4	8341288	7.9	9145438	7.9	8872158	7.8	8288817	7.4	6336619	7.3
トルコギキョウ	5	5260887	5.0	5372644	4.6	5244427	4.6	5146810	4.6	3828728	4.4
スターチス	6	2193559	2.1	2319256	2.0	2341782	2.1	2133961	1.9	1738986	2.0
カスミソウ	7	1999534	1.9	2219160	1.9	2071209	1.8	2081181	1.9	1629167	1.9
アルストロメリア	8	1710456	1.6	1957144	1.7	2024654	1.8	1976854	1.8	1518627	1.8
ガーベラ	9	1675231	1.6	1968201	1.7	1905580	1.7	2025457	1.8	1664030	1.9
リンドウ	10	1525877	1.4	1433157	1.2	1474687	1.3	1318235	1.2	1077736	1.2
ストック	11	1394712	1.3	1492180	1.3	1562684	1.4	1600837	1.4	1144327	1.3
デンドロビウム	12	1215827	1.1	1304611	1.1	1261328	1.1	1282628	1.1	1061602	1.2
チュウリップ	13	1044065	1.0	1269114	1.1	1301054	1.1	1453916	1.3	1162937	1.3
ファレノプシス類	14	978711	0.9	945156	0.8	849650	0.7	855214	0.8	653943	0.8
サカキ	15	977984	0.9	1141257	1.0	1132377	1.0	1069570	1.0	756146	0.9
デルフィニウム	16	963010	0.9	1050036	0.9	1162647	1.0	1258018	1.1	1021527	1.2
センリョウ	17	908989	0.9	819428	0.7	682733	0.6	649127	0.6	572603	0.7
オンシジウム	18	899186	0.8	1074212	0.9	1061255	0.9	993474	0.9	735479	0.9
ヒマワリ	19	819995	0.8	808752	0.7	807640	0.7	793505	0.7	622164	0.7
シンビジウム	20	777680	0.7	830203	0.7	813537	0.7	869594	0.8	754122	0.9
スイートピー	21	721321	0.7	957405	0.8	913160	0.8	967402	0.9	716616	0.8
ダリア	22	682062	0.6	607646	0.5	545548	0.5	465461	0.4	293704	0.3
グラジオラス	23	673759	0.6	769911	0.7	727196	0.6	695369	0.6	589973	0.7
レザーフェーン	24	666923	0.6	710879	0.6	666062	0.6	683058	0.6	512091	0.6
マツ	25	625515	0.6	671036	0.6	656883	0.6	663687	0.6	492421	0.6
ソリダゴ	26	623896	0.6	750000	0.6	667642	0.6	623741	0.6	499388	0.6
ヒペリカム	27	620063	0.6	680165	0.6	645339	0.6	705883	0.6	581477	0.7
ブルヌス	28	613213	0.6	670018	0.6	618161	0.5	629191	0.6	458171	0.5
カラー	29	607652	0.6	733081	0.6	754249	0.7	827095	0.7	699040	0.8
ケイトウ	30	568044	0.5	551496	0.5	545055	0.5	499741	0.4	441662	0.5
キンギョソウ	31	494484	0.5	623611	0.5	536805	0.5	556061	0.5	404864	0.5
ドラセナ	32	488107	0.5	521779	0.5	485842	0.4	526622	0.5	374276	0.4
カトレヤ類	33	487013	0.5	662630	0.6	585447	0.5	622873	0.6	422943	0.5
シャクヤク	34	465126	0.4	450458	0.4	400333	0.4	421182	0.4	327096	0.4
シキミ	35	450686	0.4	482081	0.4	408092	0.4	394336	0.4	339280	0.4
フリージア	36	449638	0.4	560815	0.5	574050	0.5	559824	0.5	431124	0.5
ハイドランジア	37	398184	0.4	369472	0.3	320207	0.3	299270	0.3	216456	0.3
グロリオサ	38	385985	0.4	492523	0.4	548145	0.5	625554	0.6	547466	0.6
アスター	39	381416	0.4	358721	0.3	360729	0.3	340325	0.3	310907	0.4
アンズリウム	40	380084	0.4	442935	0.4	432250	0.4	459352	0.4	373466	0.4
シュコンアスター	41	360097	0.3	425676	0.4	358703	0.3	385489	0.3	312373	0.4
フェニックス	42	356391	0.3	370316	0.3	345722	0.3	373795	0.3	263269	0.3
スピラエア	43	336221	0.3	383769	0.3	355781	0.3	401525	0.4	285907	0.3
ホオズキ	44	325655	0.3	215880	0.2	243778	0.2	249506	0.2	164928	0.2
ラナンキュラス	45	269282	0.3	300779	0.3	302328	0.3	273779	0.2	184943	0.2
アイリス	46	228542	0.2	255262	0.2	251033	0.2	270047	0.2	225917	0.3
コルジリネ	47	211382	0.2	193917	0.2	170459	0.2	149828	0.1	108571	0.1
ストレリチア	48	203823	0.2	229052	0.2	218368	0.2	203043	0.2	156669	0.2
ビブルナム	49	201039	0.2	198755	0.2	178842	0.2	177899	0.2	160300	0.2
ヒバ	50	198455	0.2	198367	0.2	195118	0.2	194679	0.2	156304	0.2

は年々低下しており、3位のユリとの差が縮まっている。次いで、カーネーション、トルコギキョウ、スターチス、カスミソウ、アルストロメリア、ガーベラ、リンドウの順となっている。ここ5年間、10位以内に入る品目の順位に大きな変動はみられないが、上昇傾向にある品目はカーネーション、トルコギキョウおよびリンドウである。一方、低下傾向にある品目はガーベラである。

11位以下で大きくシェアを伸ばしている品目はダリアである。2007年にはシェアは0.3%にしかすぎなかったが、年々上昇し、2011年は22位となりシェアは0.6%まで上昇した。他にシェアを伸ばしている品目にはランキユラスがある。一方、低下している品目にはチュー

リップ、デルフィニウム、グロリオサなどがある。

取扱数量においてもキクが首位を占めている（第4表）。シェアも年々上昇しており、2011年には31%強となった。2位はカーネーション、次いでバラ、ユリ、ガーベラ、スターチス、トルコギキョウ、リンドウ、レザーフーン、デンドロビウムの順となっている。10位以内で上昇傾向にある品目はカーネーションとレザーフーン、低下傾向にある品目はバラとガーベラである。11位以下でシェアを伸ばしている品目にはコルジリネとランキユラスがある。一方、低下している品目にはデルフィニウムなどがある。

単価は取扱金額と数量から容易に計算することができる。多くの品目において、ここ5年間の単価は安定して

第4表 切り花品目取扱数量とシェアの変動

品目	順位	2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
		数量 (千本)	シェア (%)								
キク	1	593414	31.1	617457	30.5	645879	30.8	606762	29.6	446592	28.6
カーネーション	2	205117	10.7	211187	10.4	210986	10.1	196249	9.6	140647	9.0
バラ	3	148996	7.8	164914	8.2	174297	8.3	175037	8.5	140934	9.0
ユリ	4	66782	3.5	67997	3.4	73516	3.5	71798	3.5	61515	3.9
ガーベラ	5	60446	3.2	64074	3.2	67678	3.2	69020	3.4	52954	3.4
スターチス	6	49337	2.6	49747	2.5	50184	2.4	48721	2.4	40048	2.6
トルコギキョウ	7	42106	2.2	45575	2.3	46438	2.2	45708	2.2	39057	2.5
リンドウ	8	33028	1.7	31962	1.6	37955	1.8	35436	1.7	23711	1.5
レザーフーン	9	31752	1.7	35306	1.7	33108	1.6	31643	1.5	23512	1.5
デンドロビウム	10	31722	1.7	37557	1.9	33148	1.6	31687	1.5	25425	1.6
スイートピー	11	27222	1.4	36078	1.8	34518	1.6	35780	1.7	26278	1.7
カスミソウ	12	27111	1.4	29352	1.5	29952	1.4	29551	1.4	22858	1.5
ストック	13	24666	1.3	23080	1.1	27572	1.3	28966	1.4	16616	1.1
アルストロメリア	14	23979	1.3	24629	1.2	28308	1.3	27893	1.4	20955	1.3
チューリップ	15	22407	1.2	23031	1.1	23854	1.1	26546	1.3	20245	1.3
ソリダゴ	16	19301	1.0	21551	1.1	22377	1.1	21119	1.0	15952	1.0
ヒマワリ	17	17648	0.9	17111	0.8	18423	0.9	19561	1.0	16264	1.0
ケイトウ	18	16850	0.9	15373	0.8	17802	0.8	17242	0.8	13877	0.9
ドラセナ	19	16682	0.9	17815	0.9	16801	0.8	16820	0.8	11925	0.8
フェニックス	20	16121	0.8	17949	0.9	17369	0.8	16434	0.8	12278	0.8
フリージア	21	12477	0.7	13916	0.7	14937	0.7	14568	0.7	10669	0.7
グラジオラス	22	11611	0.6	13161	0.7	13924	0.7	13976	0.7	10719	0.7
キンギョソウ	23	11605	0.6	12946	0.6	12306	0.6	12476	0.6	8121	0.5
オンシジウム	24	11561	0.6	12450	0.6	12295	0.6	11537	0.6	8974	0.6
デルフィニウム	25	11531	0.6	13088	0.6	15000	0.7	17109	0.8	14550	0.9
ヒペリカム	26	11306	0.6	11787	0.6	11330	0.5	11348	0.6	9060	0.6
サカキ	27	9918	0.5	9843	0.5	9895	0.5	9308	0.5	8112	0.5
マツ	28	9566	0.5	11139	0.6	11155	0.5	11256	0.5	7143	0.5
シュッコンアスター	29	8976	0.5	10121	0.5	9888	0.5	10516	0.5	7454	0.5
カラー	30	8149	0.4	9807	0.5	10219	0.5	10686	0.5	7811	0.5
アスター	31	7214	0.4	6812	0.3	7730	0.4	7665	0.4	6835	0.4
シャクヤク	32	6576	0.3	6001	0.3	5795	0.3	6233	0.3	4919	0.3
スピラエア	33	6537	0.3	7647	0.4	7517	0.4	7960	0.4	5699	0.4
アンズリウム	34	6479	0.3	6383	0.3	5293	0.3	4952	0.2	3756	0.2
カレンジュラ	35	6210	0.3	7794	0.4	8125	0.4	7837	0.4	5232	0.3
ダリア	36	6123	0.3	5322	0.3	5709	0.3	5281	0.3	3367	0.2
センリョウ	37	6058	0.3	6570	0.3	6668	0.3	7181	0.3	4484	0.3
スイセン	38	5968	0.3	5591	0.3	6816	0.3	7187	0.4	4530	0.3
アイリス	39	5882	0.3	6150	0.3	6724	0.3	7242	0.4	5166	0.3
ブルヌス	40	5855	0.3	6436	0.3	6443	0.3	5909	0.3	4217	0.3
コルジリネ	41	5258	0.3	4555	0.2	3902	0.2	3122	0.2	2100	0.1
ルスカス	42	5091	0.3	5434	0.3	4657	0.2	3594	0.2	2448	0.2
ヘデラ	43	4903	0.3	5561	0.3	6601	0.3	6744	0.3	5527	0.4
ハラン	44	4883	0.3	4820	0.2	4938	0.2	4525	0.2	3386	0.2
ランキユラス	45	4845	0.3	5409	0.3	5668	0.3	5266	0.3	3719	0.2
モンステラ	46	4698	0.2	4906	0.2	4575	0.2	4306	0.2	3060	0.2
センイチコウ	47	4663	0.2	5335	0.3	5794	0.3	6170	0.3	5295	0.3
ダイアンサス	48	4577	0.2	4631	0.2	4926	0.2	3899	0.2	2698	0.2
ヤナギ	49	4449	0.2	4703	0.2	5121	0.2	5543	0.3	3513	0.2
ホワイトレースフラワー	50	4078	0.2	4627	0.2	6411	0.3	6272	0.3	4125	0.3

いる。上昇傾向を示す品目にはトルコギキョウ、デルフィニウム、ヒマワリ、ダリア、ハイドランジア、ストレリチアなどがある。一方、低下傾向を示す品目にはチューリップ、アンスリウムなどがある。

2. 鉢物

2011年に卸売会社に出荷された品目数は1,500を超える。また、2007年から2011年に出荷された品目数は約1,800弱となっており、切り花の品目数よりもはるかに多い。このように非常に多数の品目が流通している。

取扱金額では、ファレノプシス類が首位を独走している(第5表)。またシェアも年々上昇しており、2位に位置するシクラメンの3倍近い値となっている。10位以内の品目では、シクラメン、ハイドランジア、ポインセチアのシェアも上昇傾向にあり、2011年には2位、5位、7位にそれぞれランクされている。一方、低下傾向にある品目はデンドロビウムである。11位以下の品目では、プリムラがそのシェアを年々低下させている。

取扱数量では、シクラメンが首位となっており、シェアも上昇傾向を示している(第6表)。以下、バラ、プリムラ、カーネーション、ポインセチアの順となっている。10位以内の品目では、シクラメン以外には特に一定の傾向を示す品目はみられない。11位以下の品目では、サイネリア(シネラリア)とハイドランジアは上

昇傾向を示しており、2011年にそれぞれ11位と12位になっている。一方、パンジーは低下傾向にあり、2011年に14位となった。他の品目の多くはほぼ安定した傾向を示している。

単価についてみると、上昇傾向にある品目にはベゴニア、ペラルゴニウムが、低下傾向にある品目にはヘレボルスがあげられる。他の品目は年次変動が大きく、一定の傾向を示していない。

3. 苗木

2011年に卸売会社に出荷された品目数は1,000を超える。また、2007年から2011年に出荷された品目数は1,300以上となっており、切り花の品目数とほぼ同程度の多数の品目が流通している。

取扱金額では、パンジーが首位を独走している(第7表)。そのシェアはどの年次も2位に位置する品目の2倍以上となっているが、若干低下傾向がみられる。2011年において2位以下はプリムラ、シクラメン、ペチュニア、ニチニチソウの順となっている。20位以内では、多くの品目のシェアはほぼ安定している。

取扱数量でも、パンジーが首位を独走している(第8表)。そのシェアはどの年次も2位に位置する品目の約3倍の値となっている。2011年において、2位以下はペチュニア、プリムラ、ニチニチソウ、マリーゴールドの

第5表 鉢物品目取扱金額とシェアの変動

品目	順位	2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
		金額 (千円)	シェア (%)								
ファレノプシス類	1	4734364	18.8	5150901	18.4	5003686	17.7	5031594	16.9	4573934	16.0
シクラメン	2	1666791	6.6	1868639	6.7	1808475	6.4	1911253	6.4	1717758	6.0
シンビジウム	3	1403501	5.6	1484383	5.3	1501898	5.3	1638885	5.5	1654746	5.8
カーネーション	4	752425	3.0	934103	3.3	805642	2.9	874628	2.9	632476	2.2
ハイドランジア	5	695996	2.8	744410	2.7	710032	2.5	735830	2.5	664977	2.3
バラ	6	612249	2.4	752211	2.7	683718	2.4	761904	2.6	661120	2.3
ポインセチア	7	586435	2.3	625086	2.2	563633	2.0	567237	1.9	550847	1.9
デンドロビウム	8	557041	2.2	695231	2.5	748164	2.7	877081	3.0	926089	3.2
ドラセナ	9	514816	2.0	529027	1.9	515217	1.8	618612	2.1	650018	2.3
ベゴニア	10	429925	1.7	460503	1.6	495765	1.8	503958	1.7	472822	1.7
アンスリウム	11	387936	1.5	414325	1.5	442808	1.6	467783	1.6	448241	1.6
ペラルゴニウム	12	282140	1.1	282195	1.0	278871	1.0	317054	1.1	309705	1.1
ボトス	13	264735	1.1	262438	0.9	281849	1.0	325930	1.1	313350	1.1
カラシコエ	14	260961	1.0	268406	1.0	308331	1.1	301852	1.0	296441	1.0
ハイビスカス	15	246990	1.0	233800	0.8	259676	0.9	265253	0.9	235291	0.8
キク	16	245802	1.0	703193	2.5	259731	0.9	267295	0.9	270603	0.9
サイネリア	17	238110	0.9	238329	0.9	226788	0.8	241192	0.8	229798	0.8
プリムラ	18	236923	0.9	275777	1.0	324035	1.1	338759	1.1	337368	1.2
クレマチス	19	222794	0.9	250565	0.9	268409	1.0	271353	0.9	263335	0.9
イトスギ	20	217126	0.9	221657	0.8	247574	0.9	264105	0.9	318434	1.1
ヨウジョウサボテン	21	197239	0.8	215449	0.8	213432	0.8	234061	0.8	233750	0.8
バキラ	22	174368	0.7	154431	0.6	171264	0.6	193972	0.7	208334	0.7
ヘデラ	23	163987	0.7	175940	0.6	186554	0.7	210806	0.7	235878	0.8
グズマニア	24	163737	0.7	183094	0.7	199841	0.7	197595	0.7	205353	0.7
ヘレボルス	25	155870	0.6	175771	0.6	201642	0.7	198224	0.7	167750	0.6
ラベンダー	26	151299	0.6	149964	0.5	160909	0.6	167139	0.6	173764	0.6
モンステラ	27	149751	0.6	137710	0.5	126246	0.4	105802	0.4	72545	0.3
ブーゲンビレア	28	148594	0.6	151152	0.5	180627	0.6	198360	0.7	188529	0.7
オンシジウム	29	145207	0.6	174741	0.6	201266	0.7	232515	0.8	245815	0.9
ロードデンドロン	30	144266	0.6	157706	0.6	185037	0.7	195871	0.7	178359	0.6

第6表 鉢物品目取扱数量とシェアの変動

品目	順位	2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
		数量 (千鉢)	シェア (%)								
シクラメン	1	3737	5.8	3988	4.4	4209	5.0	4179	4.8	3467	3.4
バラ	2	2154	3.3	3634	4.0	2491	2.9	2781	3.2	2446	2.4
プリムラ	3	1866	2.9	2232	2.4	2863	3.4	2999	3.4	2688	2.6
カーネーション	4	1718	2.7	3351	3.7	1910	2.3	1989	2.3	1483	1.5
ポインセチア	5	1581	2.5	1649	1.8	1769	2.1	1827	2.1	1588	1.6
カランコエ	6	1509	2.3	1756	1.9	1953	2.3	2001	2.3	1863	1.8
フェレノブシス類	7	1399	2.2	1559	1.7	1455	1.7	1376	1.6	5677	5.6
ベゴニア	8	1389	2.2	1588	1.7	1838	2.2	1820	2.1	2043	2.0
ペラルゴニウム	9	1128	1.7	1163	1.3	1161	1.4	1423	1.6	1419	1.4
ヘデラ	10	1098	1.7	1254	1.4	1298	1.5	1574	1.8	1587	1.6
サイネリア	11	1045	1.6	979	1.1	977	1.2	1089	1.2	960	0.9
ハイドランジア	12	1038	1.6	1191	1.3	1101	1.3	1123	1.3	1319	1.3
キク	13	973	1.5	8941	9.8	1135	1.3	1173	1.3	1141	1.1
パンジー	14	909	1.4	1293	1.4	2839	3.4	2833	3.2	2633	2.6
ホテイアオイ	15	757	1.2	778	0.9	831	1.0	840	1.0	664	0.7
ボトス	16	754	1.2	823	0.9	845	1.0	899	1.0	1314	1.3
ハイビスカス	17	679	1.1	711	0.8	715	0.8	744	0.8	1864	1.8
ガーベラ	18	662	1.0	1114	1.2	782	0.9	780	0.9	835	0.8
デンドロビウム	19	659	1.0	1116	1.2	806	1.0	948	1.1	1085	1.1
マーガレット	20	649	1.0	716	0.8	709	0.8	807	0.9	599	0.6
ドラセナ	21	628	1.0	875	1.0	753	0.9	800	0.9	1363	1.3
シンビジウム	22	618	1.0	637	0.7	716	0.8	735	0.8	629	0.6
ラベンダー	23	577	0.9	659	0.7	697	0.8	699	0.8	765	0.8
ロードデンドロン	24	577	0.9	592	0.6	733	0.9	695	0.8	596	0.6
イトスギ	25	565	0.9	615	0.7	783	0.9	879	1.0	980	1.0
チューリップ	26	516	0.8	656	0.7	621	0.7	834	1.0	671	0.7
テカズラ	27	506	0.8	510	0.6	564	0.7	629	0.7	665	0.7
ヨウジョウサボテン	28	490	0.8	556	0.6	559	0.7	582	0.7	586	0.6
ペチュニア	29	484	0.8	639	0.7	946	1.1	995	1.1	1289	1.3
インパチエンス	30	463	0.7	491	0.5	554	0.7	582	0.7	897	0.9

第7表 苗物品目取扱金額とシェアの変動

品目	順位	2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
		金額 (千円)	シェア (%)								
パンジー	1	899054	10.2	1000999	11.8	904453	10.5	984981	11.5	899570	11.0
プリムラ	2	396001	4.5	376097	4.5	383222	4.4	403012	4.7	377557	4.6
シクラメン	3	377474	4.3	413148	4.9	353650	4.1	353937	4.1	312598	3.8
ペチュニア	4	350821	4.0	318394	3.8	349538	4.0	345220	4.0	316134	3.9
ニチニチソウ	5	293183	3.3	255699	3.0	280996	3.2	274500	3.2	266578	3.3
マリーゴールド	6	228928	2.6	214736	2.5	239203	2.8	220053	2.6	205102	2.5
ハボタン	7	197144	2.2	247136	2.9	235176	2.7	257289	3.0	226653	2.8
ベゴニア	8	187369	2.1	165283	2.0	181740	2.1	181063	2.1	161291	2.0
サルビア	9	165314	1.9	150078	1.8	182915	2.1	175534	2.0	173230	2.1
ダイアンサス	10	144455	1.6	130020	1.5	140016	1.6	136053	1.6	139226	1.7
ペラルゴニウム	11	120990	1.4	112778	1.3	120134	1.4	121502	1.4	135550	1.7
ポーチュラカ	12	119614	1.4	115159	1.4	134720	1.6	133888	1.6	123525	1.5
インパチエンス	13	96305	1.1	94801	1.1	108458	1.3	97843	1.1	95202	1.2
クリサンセマム	14	87553	1.0	87586	1.0	89642	1.0	98551	1.1	91829	1.1
キンギョソウ	15	82319	0.9	81965	1.0	88605	1.0	84841	1.0	80845	1.0
キク	16	82102	0.9	77838	0.9	82935	1.0	79338	0.9	81113	1.0
バーベナ	17	81148	0.9	81061	1.0	92881	1.1	103510	1.2	100096	1.2
ケイトウ	18	81082	0.9	72469	0.9	86933	1.0	79392	0.9	89707	1.1
ジニア	19	77737	0.9	70093	0.8	83554	1.0	75524	0.9	76963	0.9
ラベンダー	20	75920	0.9	77109	0.9	73822	0.9	68213	0.8	70619	0.9

第8表 苗物品目取扱数量とシェアの変動

品目	順位	2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
		数量 (千ポット)	シェア (%)								
パンジー	1	20053	14.7	19822	14.9	22669	16.0	22725	16.1	18460	13.7
ペチュニア	2	6027	4.4	5831	4.4	6297	4.4	6264	4.4	6212	4.6
プリムラ	3	5623	4.1	4988	3.7	6285	4.4	6166	4.4	5207	3.9
ニチニチソウ	4	5299	3.9	5338	4.0	4935	3.5	5740	4.1	5772	4.3
マリーゴールド	5	5099	3.7	5127	3.8	5369	3.8	4965	3.5	5135	3.8
ベゴニア	6	3504	2.6	3287	2.5	3491	2.5	3581	2.5	4084	3.0
サルビア	7	3186	2.3	3422	2.6	3696	2.6	3852	2.7	4246	3.2
ハボタン	8	3085	2.3	3519	2.6	4024	2.8	3971	2.8	3332	2.5
シクラメン	9	2757	2.0	2755	2.1	2626	1.9	2401	1.7	2081	1.5
ダイアンサス	10	2661	1.9	2634	2.0	2867	2.0	2672	1.9	2614	1.9
ポーチュラカ	11	2638	1.9	2720	2.0	2997	2.1	3103	2.2	3372	2.5
クリサンセマム	12	2061	1.5	2054	1.5	2308	1.6	2450	1.7	2011	1.5
キンギョソウ	13	1772	1.3	1845	1.4	2126	1.5	1924	1.4	1777	1.3
スイートアリッサム	14	1608	1.2	1595	1.2	1469	1.0	1668	1.2	1392	1.0
インパチエンス	15	1581	1.2	1687	1.3	1973	1.4	1908	1.4	1994	1.5
ジニア	16	1479	1.1	1508	1.1	1741	1.2	1659	1.2	2003	1.5
バーベナ	17	1455	1.1	1556	1.2	1748	1.2	1833	1.3	1858	1.4
ガザニア	18	1243	0.9	1303	1.0	1478	1.0	1454	1.0	1302	1.0
ペラルゴニウム	19	1203	0.9	1092	0.8	1123	0.8	1231	0.9	1342	1.0
ペンタス	20	1163	0.9	998	0.7	1042	0.7	1215	0.9	1175	0.9

順となっている。サルビア（2011年7位）、ハボタン（同8位）、インパチエンス（同15位）、ジニア（同16位）、バーベナ（同17位）のシェアは低下傾向にある。

単価についてみると、インパチエンス、ケイトウ、ジニア、ラベンダーが上昇傾向を示している。

主要切り花品目における品種別流通の動向

1. 輪ギク

‘神馬’が少なくともここ5年間首位を独走している（第9表）。そのシェアはやや低下傾向を示しているが、2011年のシェアは27%弱と依然として他を引き離している。‘精興の誠’が2010年まで2位を占めていたが、シェアはやや低下し、2011年は3位、シェアは8%となっている。最近大きくシェアを伸ばした品種が夏秋ギク‘精の一世’である。2007年には30位以内に入っていなかったが、取扱額は年々増加し、現在最も主要な夏秋ギク品

種となった。2011年には2位となりシェアは11%弱を占めている。一方、‘岩の白扇’は2010年までは3位と代表的な夏秋ギク品種であったが、2011年にはシェアはやや低下した。しかし、依然として4位、7%のシェアを維持している。他に、‘フローラル優香’、‘精興の秋’などが主要品種となっている。上位20位まででは白色品種が9品種、黄色品種が8品種、赤色品種が3品種となっている。

2. 小ギク

ここ5年間首位が‘つばさ’、2位が‘秋芳’となっており、2011年のシェアはそれぞれ8%および5%である（第10表）。最近、シェアを伸ばしている品種が‘太陽の金華’と‘太陽の南奈’であり、2007年にはいずれも30位にも入っていなかったが、2011年にはそれぞれ5位と6位まで上昇した。他に、‘金秀’、‘沖の乙女’などが主要品種として安定的に流通している。

第9表 輪ギク品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	神馬 ¹	白	26.7	神馬 ¹	白	31.2	神馬 ¹	白	30.4
2	精の一世 ²	白	10.6	精興の誠 ¹	白	10.3	精興の誠 ¹	白	10.4
3	精興の誠 ¹	白	8.3	岩の白扇 ²	白	8.3	岩の白扇 ²	白	8.5
4	岩の白扇 ²	白	6.9	フローラル優香 ²	白	6.5	フローラル優香 ²	白	7.7
5	フローラル優香 ²	白	6.0	精興の秋 ¹	黄	4.1	精興の秋 ¹	黄	4.3
6	精興の秋 ¹	黄	3.6	太陽の響 ¹	黄	4.0	太陽の響 ¹	黄	4.2
7	精の枕 ²	黄	3.3	精の波 ²	白	2.7	精の波 ²	白	3.7
8	精興光玉 ¹	黄	3.0	精興光玉 ¹	黄	2.4	精興光玉 ¹	黄	2.3
9	雪姫 ¹	白	2.5	精の枕 ²	黄	2.0	晃花の富士 ¹	白	1.6
10	太陽の響 ¹	黄	2.0	精の一世 ²	白	1.7	深志の匠 ²	黄	1.3
11	精興光源 ¹	黄	1.7	雪姫 ¹	白	1.6	精の曲 ²	黄	1.2
12	晃花の富士 ¹	白	1.6	精の曲 ²	黄	1.4	花秀芳 ¹	赤	1.2
13	精の曲 ²	黄	1.2	晃花の富士 ¹	白	1.3	美吉野 ¹	赤	1.2
14	精興光明 ¹	黄	1.1	深志の匠 ²	黄	1.1	精興光明 ¹	黄	0.8
15	花秀芳 ¹	赤	1.0	花秀芳 ¹	赤	1.1	黄金浜 ²	黄	0.7
16	深志の匠 ²	黄	1.0	精興光明 ¹	黄	1.0	精の枕 ²	黄	0.7
17	精の波 ²	白	1.0	美吉野 ¹	赤	0.9	精の輝 ²	黄	0.6
18	美吉野 ¹	赤	0.9	黄金浜 ²	黄	0.8	秋風 ²	黄	0.5
19	黄金浜 ²	黄	0.8	精興光源 ¹	黄	0.7	白粋 ¹	白	0.4
20	秋風 ²	黄	0.7	秋風 ²	黄	0.7	三宝 ²	黄	0.4

¹：秋系、²：夏秋系

第10表 小ギク品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	つばさ	白	8.3	つばさ	白	9.5	つばさ	白	9.6
2	秋芳	黄	4.9	秋芳	黄	5.8	秋芳	黄	8.9
3	金秀	黄	3.8	沖の乙女	赤	5.5	金秀	黄	5.9
4	沖の乙女	赤	3.7	金秀	黄	3.9	沖の乙女	赤	4.0
5	太陽の金華	黄	2.8	花まつり	赤	1.3	みやび	赤	1.7
6	太陽の南奈	赤	1.9	小鈴	黄	1.1	花まつり	赤	1.5
7	沖の紅寿	赤	1.8	みやび	赤	1.1	芳香	赤	1.1
8	沖のくがに	黄	1.1	太陽のくれない	赤	1.0	小鈴	黄	0.9
9	小鈴	黄	1.0	小雨	白	0.7	太陽のくれない	赤	0.8
10	太陽のかりゆし	黄	0.8	太陽のかりゆし	黄	0.7	せせらぎ	白	0.7

3. スプレーギク

ここ5年間首位は‘セイプリンス’、2位は‘レミダス’であり、シェアは両品種ともに5%前後である(第11表)。
‘セイエルザ’のシェアは次第に上昇しており、2011年には3位となっている。また、‘セイパレット’のシェアも次第に上昇しており、2011年の順位は6位となっている。他に‘モナリザ’、‘舞風車’、‘アルツ’などが主要品種となっている。

4. バラ

2010年までは‘ローテローゼ’が首位となっていたが、2011年には2位となった(第12表)。またシェアも、2007年には9%を占めていたが、次第に低下し2011年には4%弱となった。2011年に首位の位置にあるのは‘アバランチェ+’であるが、シェアは前年と同じ4%にとどまっている。また、‘サムライ08’の流通量も年々増加している。2007年には30位にも入っていなかったが、

2011年には3位となった。これらの品種以外に上昇傾向にある品種が‘スイートアバランチェ+’と‘イブピアッチェ’である。低下傾向にある品種は‘ティネケ’、‘テレサ’、‘ノブレス’、‘パレオ90’などである。一方、スプレー系品種は20位以内に5品種が入っているだけであるが、‘ラブリーリディア’が2011年度には8位となっており、シェアも上昇傾向にある。

5. ユリ

‘カサブランカ’が2008年までは首位であったが、それ以降2位になっている(第13表)。ただし、シェアは依然として高く13%を維持している。2009年からは‘シベリア’が首位となり、2011年のシェアも15%を超えている。また、‘ソルボンヌ’と‘ひのもと’が5年間にわたり、それぞれ3位および4位を占め、2011年のシェアもそれぞれ11%および5%弱と安定している。上昇傾向にある品種は‘シーラ’であり、2007年は12位であっ

第11表 スプレーギク品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	セイプリンス	白	5.7	セイプリンス	白	5.7	セイプリンス	白	5.8
2	レミダス	黄	5.1	レミダス	黄	5.3	レミダス	黄	3.9
3	セイエルザ	白	4.1	セイエルザ	白	3.7	舞風車	ピンク	3.0
4	ディクモナ	白	2.5	舞風車	ピンク	3.2	セイエルザ	白	2.1
5	舞風車	ピンク	1.9	ディクモナ	白	2.3	ディクモナ	白	1.8
6	セイパレット	白	1.7	エルザ	ピンク	1.9	エルザ	ピンク	1.8
7	アルツ	白	1.7	アルツ	白	1.5	フロッギー	緑	1.4
8	ディクモナイエロー	黄	1.6	ディクモナイエロー	黄	1.4	セイパレット	白	1.0
9	エルザ	ピンク	1.4	フロッギー	緑	1.0	ディクモナイエロー	黄	1.0
10	ディクモナピンク	ピンク	1.2	ディクモナピンク	ピンク	0.9	スーパーイエロー	黄	0.9

第12表 バラ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	アバランチェ+ ¹	白	4.3	ローテローゼ ¹	赤	6.9	ローテローゼ ¹	赤	8.8
2	ローテローゼ ¹	赤	3.6	アバランチェ+ ¹	白	3.0	ティネケ ¹	白	3.0
3	サムライ08 ¹	赤	2.9	ティネケ ¹	白	2.6	テレサ ¹	ピンク	2.1
4	スイートアバランチェ+ ¹	ピンク	2.3	テレサ ¹	ピンク	2.1	アバランチェ+ ¹	白	1.9
5	ティネケ ¹	白	1.9	レッドスター ¹	赤	1.7	ノブレス ¹	ピンク	1.4
6	イブピアッチェ ¹	ピンク	1.7	スイートアバランチェ+ ¹	ピンク	1.5	パレオ90 ¹	オレンジ	1.4
7	レッドスター ¹	赤	1.6	ノブレス ¹	ピンク	1.4	マカレナ ²	オレンジ	1.3
8	ラブリーリディア ²	ピンク	1.5	イブピアッチェ ¹	ピンク	1.3	デュカット ¹	黄	1.2
9	テレサ ¹	ピンク	1.4	デュカット ¹	黄	1.3	サフィア ¹	ピンク	1.2
10	フリーダム ¹	赤	1.2	ラブリーリディア ²	ピンク	1.2	ラブリーリディア ²	ピンク	1.1
11	ベイブ ²	オレンジ	1.1	パレオ90 ¹	オレンジ	1.2	ゴールドストライク ¹	黄	1.0
12	デュカット ¹	黄	1.0	ファンファール ²	赤	1.1	レッドスター ¹	赤	0.9
13	アマダ ¹	赤	1.0	マカレナ ²	オレンジ	0.9	ブルゴニュー ¹	白	0.8
14	パレオ90 ¹	オレンジ	0.9	ゴールドストライク ¹	黄	0.9	フレア ²	黄	0.8
15	ファンファール ²	赤	0.9	タイタニック ¹	ピンク	0.9	ロジャータベンデラ ¹	ピンク	0.8
16	サムライ89 ¹	赤	0.9	ベイブ ²	オレンジ	0.9	スプレーウィット ²	白	0.8
17	シューティングスター ²	黄	0.9	フリーダム ¹	赤	0.8	タイタニック ¹	ピンク	0.8
18	ノブレス ¹	ピンク	0.8	サフィア ¹	ピンク	0.8	イブピアッチェ ¹	ピンク	0.7
19	サラ ²	黄	0.8	サラ ²	黄	0.8	サラ ²	黄	0.7
20	カルピディーム+ ¹	オレンジ	0.8	ブルゴニュー ¹	白	0.8	ベイブ ²	オレンジ	0.6

¹1: スタンダード系, 2: スプレー系

たが、2011年には5位まで上昇した。また、‘イエローウィン’、‘クリスタルブランカ’および‘リアルト’は安定的に流通している。系統別ではオリエンタル系が主流であり、2011年には20位以内にオリエンタル系が14品種、OT系が1品種、LA系が3品種、テッポウユリが2品種入っている。この傾向は2007年からほとんど変化していない。

6. カーネーション

2011年現在首位と2位を占めているのが、いずれも赤色スタンダード系の‘マスター’と‘ネルソン’である(第14表)。両品種ともにここ5年間シェアに大きな

変動はないが、日本国内ではほとんど生産されていない品種である。スタンダード系では‘エクセリア’、‘ドンペドロ’および‘ブラドミン’のシェアが上昇傾向にあり、主要品種となっている。スプレー系ではテッシノ系品種のシェアが上昇しており、20位以内に4品種が入っている。特に‘チェリーテッシノ’のシェアが多い。他にバーバラ系の‘ライトピンクバーバラ’と‘バーバラ’が主要品種となっている。タイプ別では、2011年には20位以内にスタンダード系が12品種、スプレー系が8品種入っている。この傾向は2007年から大きく変わっていない。

第13表 ユリ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ^z	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	シベリア ¹	白	15.5	シベリア ¹	白	15.0	カサブランカ ¹	白	17.3
2	カサブランカ ¹	白	13.2	カサブランカ ¹	白	14.2	シベリア ¹	白	13.6
3	ソルボンヌ ¹	ピンク	10.6	ソルボンヌ ¹	ピンク	11.1	ソルボンヌ ¹	ピンク	12.5
4	ひのもと ⁴	白	4.7	ひのもと ⁴	白	5.4	ひのもと ⁴	白	5.4
5	シーラ ¹	ピンク	3.3	イエローウィン ²	黄	3.3	イエローウィン ²	黄	3.2
6	クリスタルブランカ ¹	白	3.0	リアルト ¹	白	2.8	クリスタルブランカ ¹	白	2.3
7	イエローウィン ²	黄	2.8	クリスタルブランカ ¹	白	2.6	アクティバ ¹	ピンク	1.9
8	リアルト ¹	白	2.5	シーラ ¹	ピンク	2.2	リアルト ¹	白	1.8
9	ロイヤルトリニティー ³	オレンジ	2.3	ロイヤルトリニティー ³	オレンジ	2.1	ロイヤルトリニティー ³	オレンジ	1.8
10	コンスタント ¹	白	1.4	アクティバ ¹	ピンク	1.7	ロンバルディア ¹	ピンク	1.7
11	ノバゼンブラ ¹	白	1.4	マレロ ¹	ピンク	1.5	マルコポーロ ¹	白	1.5
12	マレロ ¹	ピンク	1.3	ロンバルディア ¹	ピンク	1.5	シーラ ¹	ピンク	1.5
13	アラジズダズル ³	黄	1.3	アラジズダズル ³	黄	1.5	ティアラ ¹	ピンク	1.4
14	セラダ ³	黄	1.3	ルレーブ ¹	ピンク	1.4	ルレーブ ¹	ピンク	1.4
15	メデュース ¹	ピンク	1.1	ノバゼンブラ ¹	白	1.3	アラジズダズル ³	黄	1.3
16	ルレーブ ¹	ピンク	1.0	メデュース ¹	び	1.1	マレロ ¹	ピンク	1.2
17	ビビアナ ¹	ピンク	0.9	コンスタント ¹	白	1.1	メデュース ¹	ピンク	1.1
18	ホワイトフォックス ⁴	白	0.9	ウィルケアルベルティ ¹	複色	1.1	ノバゼンブラ ¹	白	1.0
19	ロンバルディア ¹	ピンク	0.9	ビビアナ ¹	ピンク	1.0	ウィルケアルベルティ ¹	複色	1.0
20	アクティバ ¹	ピンク	0.8	マルコポーロ ¹	複色	0.9	ビビアナ ¹	ピンク	0.9

^z1: オリエンタル系, 2: OT系, 3: LA系, 4: テッポウユリ

第14表 カーネーション品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ^z	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	マスター ¹	赤	3.2	マスター ¹	赤	3.9	マスター ¹	赤	3.6
2	チェリーテッシノ ²	複色	3.2	ネルソン ¹	赤	3.8	ライトピンクバーバラ ²	ピンク	3.2
3	ネルソン ¹	赤	2.7	チェリーテッシノ ²	複色	3.2	チェリーテッシノ ²	複色	2.7
4	ライトピンクバーバラ ²	ピンク	2.3	ライトピンクバーバラ ²	ピンク	2.5	ネルソン ¹	赤	2.4
5	スターチェリーテッシノ ²	複色	1.9	エクセリア ¹	赤	1.8	フランセスコ ¹	赤	2.2
6	エクセリア ¹	赤	1.6	シルクロード ¹	白	1.8	シルクロード ¹	白	2.1
7	バーバラ ²	ピンク	1.6	バーバラ ²	ピンク	1.6	エクセリア ¹	赤	2.0
8	ドンペドロ ¹	赤	1.5	フランセスコ ¹	赤	1.6	バーバラ ²	ピンク	1.8
9	ブラドミン ¹	緑	1.4	ブラドミン ¹	緑	1.4	ブラドミン ¹	緑	1.7
10	シルクロード ¹	白	1.2	ライトピンクテッシノ ²	ピンク	1.2	レッドバーバラ ²	赤	1.4
11	フランセスコ ¹	赤	1.2	アメリカ ²	オレンジ	1.2	ライトピンクテッシノ ²	ピンク	1.2
12	アメリカ ²	オレンジ	1.2	スターチェリーテッシノ ²	複色	1.1	ライトクリームキャンドル ²	黄	1.2
13	ライトピンクテッシノ ²	ピンク	1.1	ライトクリームキャンドル ²	黄	1.0	ピーチマンボ ¹	オレンジ	1.1
14	シベリア ¹	白	1.0	マロ ¹	ピンク	1.0	ヒロジェリエットローズ ¹	ピンク	1.1
15	こまち ¹	複色	1.0	こまち ¹	複色	0.9	ナナ ²	オレンジ	1.0
16	マロ ¹	ピンク	1.0	ウエストダイヤモンド ²	ピンク	0.9	ウエストダイヤモンド ²	ピンク	1.0
17	アメリカ ¹	赤	1.0	レッドバーバラ ²	赤	0.9	アメリカ ²	オレンジ	0.9
18	トレンディテッシノ ²	複色	0.9	アメリカ ¹	赤	0.9	ドヌーブ ¹	オレンジ	0.8
19	ウエストダイヤモンド ²	ピンク	0.9	トレンディテッシノ ²	複色	0.8	こまち ¹	複色	0.8
20	フェリダ ¹	紅色	0.9	リリアン ²	ピンク	0.8	アメリカ ¹	赤	0.8

^z1: スタンダード系, 2: スプレー系

7. トルコギキョウ

ここ5年間にわたり首位を占めている品種が‘ボレロホワイト’であるが、シェアは低下傾向にあり、2011年には4%となっている(第15表)。現在上昇傾向にある品種が‘クラリスピンク’、‘海ほのか’、‘レイナホワイト’および‘ミンク’である。特に‘レイナホワイト’は上昇が著しい。一方、2007年には上位を占めていた‘ピッコローサスノー’、‘キングオブスノー’、‘セレモニーライトピンク’、‘一番星’および‘春うらら’はいずれも順位が大きく低下し、2011年にはそれぞれ7位、15位、13位、32位、24位となった。トルコギキョウは国内の育種が盛んなこともあり、他品目に比べて品種の変遷が著しく、主要品種でもシェアは大きくないことが特徴といえる。また、2011年には20位以内に入る品種はすべてが八重品種となった。

8. スターチス

5年間にわたり首位を占めている品種は‘サンデーバイオレット’であり、2011年のシェアは13%と2位のシネンシス系‘キノブラン’の3倍を占めている(第16表)。「キノブラン」以外に、「アラビアンブルー」、「フレンチバイオレット」、「サンデーラベンダー」などが主要品種となっている。上昇傾向にある品種は‘エターナルピンク’であり、2007年には15位であったが、2011年には4位まで上昇した。2011年には、10位以内のうち、2位の‘キノブラン’がシネンシス系であった以外はすべてシヌアータ系であった。2007年にはハイブリッド系品種が10位以内に2品種入っていたが、2011年にはすべて等外になった。スターチスでは2位以下の品種のシェアの差が年々小さくなっており、それにより順位は大きく変動しやすい。

第15表 トルコギキョウ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	ボレロホワイト	白	4.1	ボレロホワイト	白	4.7	ボレロホワイト	白	5.6
2	クラリスピンク	ピンク	3.8	ピッコローサスノー	白	3.5	ピッコローサスノー	白	4.5
3	海ほのか	複色	3.7	セレモニーライトピンク	ピンク	2.8	キングオブスノー	白	4.1
4	レイナホワイト	白	3.7	パレオピンク	ピンク	2.8	セレモニーライトピンク	ピンク	2.5
5	パレオピンク	ピンク	3.4	キングオブスノー	白	2.7	一番星	複色	2.2
6	ミンク	白	2.6	シュークリーム	黄	2.1	シュークリーム	黄	2.0
7	ピッコローサスノー	白	2.3	春うらら	ピンク	1.8	春うらら	ピンク	1.9
8	ロジーナラベンダー	紫	1.9	ブライダルスノー	白	1.6	エクローサリラ	紫	1.2
9	ボヤージュグリーン	緑	1.8	海ほのか	複色	1.5	ブライダルスノー	白	1.1
10	ボヤージュホワイト	白	1.6	一番星	複色	1.4	セレモニーブルーフラッシュ	複色	1.1
11	ファイナルローズ	ピンク	1.5	ダイヤモンドピーチ	複色	1.3	ダイヤモンドピーチ	複色	1.0
12	セレモニーブルーフラッシュ	複色	1.4	イエローダンス	黄	1.2	パレオピンク	ピンク	0.9
13	セレモニーライトピンク	ピンク	1.4	セレモニーブルーフラッシュ	複色	1.1	ボレログリーン	緑	0.9
14	ボヤージュイエロー	黄	1.2	桜びより	ピンク	1.0	キングオブオーキッド	紫	0.8
15	キングオブスノー	白	1.2	ファイナルローズ	ピンク	0.9	ロジーナピンクピコティ	複色	0.8
16	ロジーナブルー	紫	1.0	ロジーナラベンダー	紫	0.9	海ほのか	複色	0.6
17	ダイヤモンドピーチ	複色	1.0	ロジーナブルー	紫	0.8	ロジーナブルー	紫	0.6
18	エクレア	複色	1.0	ボレロブルーフラッシュ	複色	0.8	ファイナルローズ	ピンク	0.4
19	シュークリーム	黄	1.0	エクローサリラ	紫	0.8	ボレロブルーフラッシュ	複色	0.2
20	ボレロマリン	複色	1.0	クラリスピンク	ピンク	0.8	パレオシャンパン	複色	0.2

² ‘一番星’ 以外はすべて八重品種

第16表 スターチス品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	サンデーバイオレット ¹	紫	12.8	サンデーバイオレット ¹	紫	11.9	サンデーバイオレット ¹	紫	9.2
2	キノブラン ²	複色	4.1	サンデーラベンダー ¹	紫	5.0	キノブラン ²	複色	6.0
3	アラビアンブルー ¹	紫	3.9	キノブラン ²	複色	4.7	アラビアンブルー ¹	紫	5.6
4	エターナルピンク ¹	ピンク	3.6	アラビアンブルー ¹	紫	4.2	サンデーラベンダー ¹	紫	5.2
5	フレンチバイオレット ¹	紫	3.5	ラムセスバイオレット ¹	紫	3.6	リウスブルー ¹	紫	4.3
6	ネオアラビアン ¹	紫	3.5	エターナルピンク ¹	ピンク	3.1	ブルーファンタジア100 ³	青	2.5
7	ブルーインパルス ¹	紫	3.4	フレンチバイオレット ¹	紫	2.4	ピンクキッス ¹	ピンク	2.4
8	サンデーラベンダー ¹	紫	3.4	ピンクキッス ¹	ピンク	2.4	フレンチバイオレット ¹	紫	2.0
9	ラムセスバイオレット ¹	紫	2.9	ブルーインパルス ¹	紫	2.1	ブルーファンタジアウエーブ ³	紫	1.8
10	アラジン ¹	紫	2.3	リウスブルー ¹	紫	2.1	ラムセスバイオレット ¹	紫	1.6

² 1: シヌアータ系, 2: シネンシス系, 3: ハイブリッド系

9. カスミソウ

日本国内で育成された‘アルタイル’が少なくともここ5年間首位となっている(第17表)．‘アルタイル’のシェアは年々上昇しており、2011年のシェアは59%と圧倒的な値を示している．かつての主要品種であった‘雪ん子’のシェアは次第に低下している．2007年にはアルタイルに次いで2位で18%を占めていたが、2011年現在は7位で2%弱まで低下した．同様に2007年には5位以内に入っていた‘ビッグミスター’、‘プリストロフェアリー’および‘ユキンコ360’のシェアは大きく低下した．一方、最近上昇傾向にある品種が‘マリーベール’と‘ベールスター’である．

10. アルストロメリア

ここ5年間にわたり首位を占めている品種は‘レベッカ’である(第18表)．しかし、シェアは低下傾向にあり、2011年のシェアは9%となっている．上昇傾向にあ

る品種が‘アバランジェ’である．2007年には26位であったが、その後次第に上昇し、2011年には2位となり、シェアは6%弱である．‘エベレスト’、‘オルガ’、‘プリマドンナ’および‘ハニーソフィア’は年次により順位変動はあるものの、主要品種の地位を占めている．

11. ガーベラ

ここ5年間にわたり首位を占めている品種は‘バナナ’であり、シェアは5%を占めている(第19表)．また、‘キムシー’と‘チェレキ’は5年間にわたり2位か3位のいずれかとなっており、シェアも安定している．上昇傾向にある品種は‘サンディ’であり2011年は‘チェレキ’に次ぎ4位、シェアは2%となっている．他に‘ローラ’、‘ミノウ’などが主要品種となっている．ガーベラは花色が豊富で品種数が多く、シェアが分散されやすいといえる．

第17表 カスミソウ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年		2009年		2007年	
	品種 ²	シェア (%)	品種	シェア (%)	品種	シェア (%)
1	アルタイル	58.8	アルタイル	45.0	アルタイル	29.8
2	マリーベール	9.8	ホワイトベール	7.7	雪ん子	18.4
3	ベールスター	5.5	雪ん子	6.6	ビッグミスター	11.8
4	ホワイトベール	4.1	マリーベール	4.2	プリストロフェアリー	6.1
5	ホワイトロード	1.8	ビッグミスター	4.1	ユキンコ360	5.7
6	ホワイトフェアリー	1.7	ホワイトロード	3.0	ミリオンスター	3.8
7	雪ん子	1.5	ホワイトフェアリー	2.3	スノークイーン	2.8
8	スノーベール	1.3	みやび	2.3	ニューフェイス	2.6
9	ビッグミスター	1.3	ユキンコ360	1.8	ホワイトフェアリー	2.2
10	ミリオンスター	1.1	ポラリス	1.7	ホワイトロード	1.4

² 花色はすべて白色

第18表 アルストロメリア品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	レベッカ	ピンク	9.1	レベッカ	ピンク	10.2	レベッカ	ピンク	12.3
2	アバランジェ	白	5.6	オルガ	白	5.3	オルガ	白	6.7
3	エベレスト	白	4.3	アバランジェ	白	4.5	プリマドンナ	ピンク	4.0
4	オルガ	白	4.2	プリマドンナ	ピンク	4.4	エベレスト	白	3.8
5	プリマドンナ	ピンク	3.9	エベレスト	白	3.5	オレンジクイーン	オレンジ	2.7
6	ハニーソフィア	複色	2.9	ハニーソフィア	複色	2.5	マンゴー	黄	2.5
7	レモン	黄色	2.4	ブッチーニ	複色	2.2	セナ	黄	2.4
8	ピンクフロイド	ピンク	1.8	アルーラ	紫	2.0	フィネッセ	白	2.4
9	フィネッセ	白	1.6	レモン	黄	1.8	メイフェア	複色	2.4
10	ピンクサプライズ	複色	1.5	セナ	黄	1.5	アモール	黄	2.2

第19表 ガーベラ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	バナナ	黄	4.9	バナナ	黄	4.7	バナナ	黄	3.9
2	キムシー	ピンク	3.9	キムシー	ピンク	3.8	チェレキ	赤	3.0
3	チェレキ	赤	2.2	チェレキ	赤	2.6	キムシー	ピンク	2.2
4	サンディ	黄	2.2	ブラーバ	ピンク	1.8	ローラ	ピンク	1.9
5	ローラ	ピンク	1.8	ローラ	ピンク	1.8	ミノウ	オレンジ	1.7
6	ミノウ	オレンジ	1.8	ティアラ	ピンク	1.4	ティアラ	ピンク	1.6
7	ブラーバ	ピンク	1.5	マリブ	黄	1.3	ブラーバ	ピンク	1.5
8	ビビッド	オレンジ	1.4	ミノウ	オレンジ	1.3	ティム	オレンジ	1.3
9	ケンタッキー	オレンジ	1.3	ギャラクシー	オレンジ	1.2	ファニィ	ピンク	1.2
10	マリブ	黄	1.2	ティム	オレンジ	1.2	ランバダ	オレンジ	1.1

12. リンドウ

ここ5年間にわたり首位と2位を占めている品種は‘安代の夏’と‘安代の秋’であり、2011年のシェアはそれぞれ13%と10%となっている(第20表)。いずれもエゾ系の品種である。上昇傾向にある品種はササ系の‘さわかぜ’とエゾ系の‘マジエル’であり、2011年にはそれぞれ3位と5位に位置している。一方、低下傾向にある品種はともにエゾ系の‘ジョバンニ’と‘マシリイ’である。

13. ストック

ここ5年間にわたり首位を占めている品種は‘ホワイトアイアン’である(第21表)。そのシェアは年々上昇しており、2011年には18%弱となっている。また、‘ホワイトカルテット’、‘チェリーカルテット’および‘マリンカルテット’は2011年にはそれぞれ2位、3位、4

位となるなど、ここ数年主要品種の地位を占めている。一方、2007年には2位と4位となっていた‘雪波’と‘朝波’のシェアは低下し、2011年にはそれぞれ9位と8位になっている。タイプ別では、2011年にはスタンダード系が6品種、スプレー系が3品種、分枝系が1品種入っている。この傾向は2007年から大きく変わっていない。

14. チューリップ

ここ4年間にわたり首位を占めている品種は‘クリスマスドリム’である(第22表)。シェアも年々上昇しており、2011年のシェアは13%となっている。2007年に首位であった‘ピンクダイヤモンド’のシェアは次第に低下し、2011年には半減した。‘バレリーナ’も低下傾向にある。一方、‘ストロングゴールド’のシェアは年々上昇し、2011年には2位となっている。‘イルデフランス’

第20表 リンドウ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年		2009年		2007年	
	品種 ²	シェア (%)	品種	シェア (%)	品種	シェア (%)
1	安代の夏	13.1	安代の夏	10.8	安代の夏	11.1
2	安代の秋	10.3	安代の秋	8.2	安代の秋	8.4
3	さわ風	4.4	ジョバンニ	4.4	ジョバンニ	6.3
4	ジョバンニ	4.1	さわ風	3.5	マシリイ	4.3
5	マジエル	3.0	イーハトーヴォ	3.0	イーハトーヴォ	2.9
6	スカイブルーながの2号	3.0	スカイブルーながの2号	2.5	アルビレオ	2.5
7	スカイブルーしなの3号	2.7	マシリイ	2.5	岩手	2.3
8	安代の初秋	2.4	マジエル	2.4	ホワイトベル	2.0
9	スカイブルーしなの早生	2.0	スカイブルーしなの3号	2.1	蒼い風	1.9
10	パステルベル	2.0	スカイブルーしなの	2.0	スカイブルーながの	1.9

² 花色は複色の‘パステルベル’以外は青紫色

第21表 ストック品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	ホワイトアイアン ¹	白	17.6	ホワイトアイアン ¹	白	13.6	ホワイトアイアン ¹	白	10.5
2	ホワイトカルテット ²	白	10.9	ホワイトカルテット ²	白	11.4	雪波 ¹	白	9.6
3	チェリーカルテット ²	ピンク	9.1	チェリーカルテット ²	ピンク	8.5	ホワイトカルテット ²	白	9.5
4	マリンカルテット ²	紫	6.2	マリンカルテット ²	紫	6.2	朝波 ¹	ピンク	7.8
5	チェリーアイアン ¹	ピンク	6.1	ピンクアイアン ¹	ピンク	5.3	チェリーカルテット ²	ピンク	6.6
6	ピンクアイアン ¹	ピンク	5.8	雪波 ¹	白	5.2	ピンクアイアン ¹	ピンク	5.3
7	マリンアイアン ¹	紫	4.3	チェリーアイアン ¹	ピンク	4.9	マリンカルテット ²	紫	5.0
8	朝波 ¹	ピンク	2.9	朝波 ¹	ピンク	4.6	チェリーアイアン ¹	ピンク	4.3
9	雪波 ¹	白	2.4	彼岸王 ³	赤	3.2	彼岸王 ³	赤	3.5
10	彼岸王 ³	赤	2.1	イエローカルテット ²	黄	2.1	イエローカルテット ²	黄	2.3

¹ 1: スタンダード系, 2: スプレー系, 3: 分枝系

第22表 チューリップ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	クリスマスドリム ¹	ピンク	12.8	クリスマスドリム ¹	ピンク	10.5	ピンクダイヤモンド ¹	ピンク	7.8
2	ストロングゴールド ¹	黄	7.1	ピンクダイヤモンド ¹	ピンク	6.7	クリスマスドリム ¹	ピンク	7.7
3	イルデフランス ¹	赤	6.9	イルデフランス ¹	赤	6.3	イルデフランス ¹	赤	6.3
4	ピンクダイヤモンド ¹	ピンク	4.1	ストロングゴールド ¹	黄	4.9	アンジェリケ ²	ピンク	5.1
5	アンジェリケ ²	ピンク	3.6	アンジェリケ ²	ピンク	4.8	バレリーナ ³	オレンジ	3.6
6	プリティーウーマン ³	赤	3.0	バレリーナ ³	オレンジ	2.9	ストロングゴールド ¹	黄	3.5
7	ガンダーズラブソディ ¹	複色	2.2	プリティーウーマン ³	赤	2.7	リンファンダマーク ¹	複色	2.5
8	モンテカルロ ²	黄	2.1	リンファンダマーク ¹	複色	2.3	モンテカルロ ²	黄	2.3
9	リンファンダマーク ¹	複色	2.1	モンテカルロ ²	黄	2.3	プリティーウーマン ³	赤	2.1
10	バレリーナ ³	オレンジ	2.0	アップスター ²	複色	1.8	ゴールドンアペルドン ¹	黄	1.6

¹ 1: 一重普通咲き, 2: 八重, 3: 一重ユリ咲き

ほどの年次も2位か3位を占め、安定的に流通していることを示している。他に‘アンジェリケ’、‘プリティールーマン’なども主要品種として安定的に流通している。

15. デルフィニウム

ここ4年間にわたり首位を占めている品種は‘スーパーグランブルー’である(第23表)。シェアも上昇傾向を示しており、2011年は16%となっている。また、‘スーパープラチナブルー’は最近シェアの上昇が著しく、2011年のシェアは15%と‘スーパーグランブルー’に肉薄している。‘オーロラブルーインプ’と‘トリトナイトブルー’は安定的に流通している。一方、2007年には‘パールブルー’が1位であったが、2011年には20位に低下した。系統で見ると、2011年には10位以内にシネンシス系が4品種、エラータム系が6品種入っている。一方、ベラドンナ系は2007年には10位以内に2品種が入っていたが、2011年には皆無となった。

16. ヒマワリ

ここ5年間にわたり首位を占めている品種は‘サンリッチオレンジ’である(第24表)。そのシェアは年々低下しているが、2011年のシェアは37%弱と圧倒的な値となっている。2011年に2位の品種は‘サンリッチ

マンゴー 50’であり、シェアは年々上昇している。3位以下でも‘サンリッチ’シリーズ品種が多く、2011年には‘サンリッチ’シリーズが10以内に5品種入っている。‘サンリッチ’シリーズ以外の品種では、‘ビンセントオレンジ’が年々上昇しており、2011年にはシェアが9%で3位となっている。一方、‘サマーサンリッチパイン 45’は低下傾向にあり、2009年までシェアが2位であったが、2011年には4位に低下した。

17. スイートピー

ここ5年間にわたり首位を占めている品種は‘ステラ’であり、2011年のシェアは8%となっている(第25表)。他に、‘ファーストレディー’、‘ダイアナ’、‘グレース’、‘スーパーローズ’などが主要品種となっている。スイートピーは他品目に比較して品種の変遷が小さく、ここ5年間で主要品種に大きな変化はない。

18. ダリア

ダリアブームの火付け役ともなった‘黒蝶’が少なくもここ5年間は首位を独走しており、2011年のシェアは約20%である(第26表)。2位は‘熱唱’であり、2011年のシェアは11%である。白色の‘かまくら’は年々シェアを伸ばしており、2011年は3位まで上昇し、

第23表 デルフィニウム品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年		2009年		2007年	
	品種 ²	シェア (%)	品種	シェア (%)	品種	シェア (%)
1	スーパーグランブルー ¹	15.9	スーパーグランブルー ¹	15.3	パールブルー ¹	15.0
2	スーパープラチナブルー ¹	15.1	オーロラブルーインプ ²	9.7	スーパーグランブルー ¹	10.1
3	オーロラブルーインプ ²	9.8	パールブルー ¹	6.2	マリンプル ¹	8.7
4	トリトナイトブルー ²	4.7	スーパープラチナブルー ¹	5.7	オーロラブルーインプ ²	7.1
5	スーパーシフォンブルー ¹	4.4	トリトナイトブルー ²	5.7	トリトナイトブルー ²	4.8
6	マリンプル ¹	2.8	スーパーシフォンブルー ¹	4.4	水のワルツ ³	3.7
7	ガンマアーミー ²	2.1	マリンプル ¹	4.1	フォルカフリーデン ³	3.2
8	ブルーキャンドル ²	2.0	オーロララベンダー ²	2.8	ガンマアーミー ²	3.2
9	オーロララベンダー ²	2.0	ガンマアーミー ²	2.3	スーパーシフォンブルー ¹	2.1
10	アリエルライトブルー ²	1.9	水のワルツ ³	2.1	オーロララベンダー ²	1.9

¹: シネンシス系, ²: エラータム系, ³: ベラドンナ系, 花色はすべて青色系

第24表 ヒマワリ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	サンリッチオレンジ	オレンジ	36.7	サンリッチオレンジ	オレンジ	43.2	サンリッチオレンジ	オレンジ	50.5
2	サンリッチマンゴー 50	黄	13.8	サマーサンリッチパイン 45	黄	11.4	サマーサンリッチパイン 45	黄	11.1
3	ビンセントオレンジ	オレンジ	8.7	サンリッチマンゴー 50	黄	10.1	サンリッチマンゴー 50	黄	6.3
4	サマーサンリッチパイン 45	黄	7.5	サンリッチレモン	黄	5.2	サンリッチフレッシュオレンジ	オレンジ	4.8
5	サンリッチレモン	黄	5.3	サンリッチフレッシュオレンジ	オレンジ	4.6	サンリッチレモン	黄	4.4
6	東北八重	黄	3.2	東北八重	黄	3.0	東北八重	黄	4.0
7	ゴッホのひまわり	黄	2.2	ビンセントオレンジ	オレンジ	2.4	ゴッホのひまわり	黄	1.6
8	ビンセントクリアオレンジ	オレンジ	2.0	ゴッホのひまわり	黄	1.9	モネのひまわり	黄	1.2
9	モネのひまわり	黄	1.7	モネのひまわり	黄	1.8	チョコフレック	赤	1.0
10	サンリッチフレッシュレモン	黄	1.3	スターバーストレモンオーラ	黄	1.5	レモンエクレア	黄	0.9

シェアは10%と‘熱唱’に肉薄している。‘アジタート’と‘ミッチャン’は、2007年には流通していなかったが、シェアが増加しつつあり、2011年にはそれぞれ5位と6位になっている。一方、低下傾向にある品種は‘ジェシーリタ’であり、2007年には3位であったが、2011年には9位まで低下した。

19. グラジオラス

2011年に首位の座にある品種は‘富士の雪’であり、ここ5年間で2010年以外は首位であったが、シェアは低下傾向にある(第27表)。「エッセンシャル」は2010年には25位にしか過ぎなかったが、2011年に急激に増加し、‘富士の雪’に次いで2位となり、シェアは6%強を占めた。他に増加傾向にある品種が‘ノバラックス’

であり、2007年には9位であったが、2011年には4位まで上昇した。一方、低下傾向にある品種が‘グリーンアイル’である。また、‘トラベラー’はどの年次も3位と主要品種となっており、‘シマロサ’、‘マスカーニ’、‘ドクターマギー’なども安定的に流通している。

20. カラー

ここ5年間首位を占めている品種は湿地性白色の‘ウェディングマーチ’である(第28表)。シェアは上昇傾向にあり、2011年のシェアは26%と、湿地性カラーでは圧倒的な存在となっている。畑地性の‘クリスタルブラッシュ’は5年間を通じて2位であり、畑地性カラーでは他の品種を引き離している。他に主要品種となっているのはいずれも畑地性の‘ブラックアイビュー

第25表 スイートピー品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	ステラ	クリーム	8.2	ステラ	クリーム	8.5	ステラ	クリーム	9.9
2	ファーストレディ	ピンク	7.5	ファーストレディ	ピンク	6.3	ファーストレディ	ピンク	6.3
3	ダイアナ	ピンク	6.2	ダイアナ	ピンク	5.1	ダイアナ	ピンク	6.0
4	グレース	紫	5.4	グレース	紫	4.6	スーパーローズ	ピンク	5.8
5	スーパーローズ	ピンク	3.2	スーパーローズ	ピンク	3.3	グレース	紫	3.3
6	ラベンダー	紫	2.4	ラベンダー	紫	2.1	ダグラスマッカーサー	ピンク	2.6
7	ダグラスマッカーサー	ピンク	2.0	ダグラスマッカーサー	ピンク	2.0	イースターパレード	白	2.4
8	ロイヤルホワイ	白	1.7	イースターパレード	白	2.0	ラベンダー	紫	2.2
9	美々	ピンク	1.6	ロイヤルホワイ	白	1.5	ロイヤルホワイ	白	1.8
10	イースターパレード	白	1.5	美々	ピンク	1.5	アーリーホワイ	白	1.5

第26表 ダリア品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	黒蝶	赤	19.8	黒蝶	赤	24.8	黒蝶	赤	21.7
2	熱唱	赤	11.1	熱唱	赤	11.5	熱唱	赤	11.0
3	かまくら	白	10.1	かまくら	白	7.6	ジェシーリタ	赤	4.8
4	ムーンワルツ	複色	4.4	ムーンワルツ	複色	4.2	黒竜	赤	4.0
5	アジタート	赤	3.2	桜娘	赤	2.6	かまくら	白	3.4
6	ミッチャン	ピンク	2.7	真心	ピンク	2.2	祝杯	複色	2.5
7	純愛	複色	2.5	ジェシーリタ	赤	2.1	桜娘	赤	2.4
8	シベリア	白	2.0	ハミルトンリリアン	ピンク	1.7	ムーンワルツ	複色	1.9
9	ジェシーリタ	赤	1.9	福寿	複色	1.7	福寿	複色	1.5
10	ポートライトペアビューティ	複色	1.8	ラベンダースカイ	紫	1.2	マナーサンセット	オレンジ	1.4

第27表 グラジオラス品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	富士の雪	白	8.5	富士の雪	白	10.0	富士の雪	白	12.4
2	エッセンシャル	白	6.5	ソフィー	白	9.8	ソフィー	白	9.1
3	トラベラー	ピンク	5.8	トラベラー	ピンク	7.1	トラベラー	ピンク	7.4
4	ノバラックス	黄	5.4	シマロサ	ピンク	5.3	グリーンアイル	緑	4.7
5	シマロサ	ピンク	5.1	ドクターマギー	オレンジ	4.3	マスカーニ	赤	4.6
6	マスカーニ	赤	4.6	ノバラックス	黄	4.3	グランプリ	白	3.7
7	ドクターマギー	オレンジ	4.4	グリーンアイル	緑	4.1	シマロサ	ピンク	3.6
8	グランプリ	白	4.2	ジュシカ	ピンク	3.4	ドクターマギー	オレンジ	3.3
9	ジュシカ	ピンク	3.4	マスカーニ	赤	3.3	ノバラックス	黄	3.2
10	グリーンアイル	緑	3.1	スピックアンドスパン	ピンク	3.1	スピックアンドスパン	ピンク	2.7

ティール’, ‘マジスティックレッド’, ‘ガーネットグロウ’ などである. カラーは品種の変遷が小さく, ここ5年間で主要品種に大きな変化はみられない. 系統別では, 2011年には湿地性が3品種, 他が畑地性品種であるが, この傾向は2007年から大きく変わっていない.

21. キンギョソウ

ここ5年間, ‘アスリートイエロー’ と ‘バタフライホワイト’ が首位と2位を分け合っているが, 2011年は ‘アスリートイエロー’ が首位となり, そのシェアも年々上昇している (第29表). ‘雪姫’ は5年間を通じて3位であり, 安定的に流通している. 他に, ‘メリー

ランドトゥルーピンク’, ‘マダムバタフライライトピンク’, ‘バタフライイエロー’ などが主要品種となっている. 一方, 2007年には ‘カリヨン’ シリーズのシェアが高かったが, 年々低下しており, 2011年には ‘カリヨンイエロー’ が9位に入るのみとなった.

22. シャクヤク

ここ5年間首位を占めている品種は ‘サラベルナル’ である (第30表). そのシェアは若干低下傾向にあり, 2011年は12%となっている. ‘滝の粧’ と ‘さつき’ が2位と3位を分け合っており, 両品種ともに10%前後のシェアである. 現在のシェアから判断すると, 以上の3

第28表 カラー品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	ウェディングマーチ ¹	白	25.9	ウェディングマーチ ¹	白	23.8	ウェディングマーチ ¹	白	20.4
2	クリスタルブラッシュ ²	白	18.7	クリスタルブラッシュ ²	白	17.0	クリスタルブラッシュ ²	白	13.5
3	ブラックアイビューティー ²	白	4.7	ブラックアイビューティー ²	白	5.6	ブラックアイビューティー ²	白	8.0
4	マジスティックレッド ²	赤	3.9	マジスティックレッド ²	赤	4.9	マジスティックレッド ²	赤	6.4
5	ガーネットグロウ ²	ピンク	3.7	ガーネットグロウ ²	ピンク	4.4	チルドシアナ ¹	白	2.8
6	ホットチョコレート ²	紫	3.0	グリーンゴッデス ¹	緑	2.6	ガーネットグロウ ²	ピンク	2.6
7	フロレックスゴールド ²	黄	2.7	ホットチョコレート ²	紫	2.6	ブラックマジック	黄	2.6
8	ホットショット ²	オレンジ	2.6	フロレックスゴールド ²	黄	1.9	グリーンゴッデス ¹	緑	2.4
9	グリーンゴッデス ¹	緑	2.4	ホットショット ²	オレンジ	1.9	ホットチョコレート ²	紫	2.3
10	チルドシアナ ¹	白	1.5	サンライト ²	黄	1.8	ホットショット ²	オレンジ	2.1

² 1: 湿地性, 2: 畑地性

第29表 キンギョソウ品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種 ²	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	アスリートイエロー ¹	黄	9.7	バタフライホワイト ²	白	8.5	アスリートイエロー ¹	黄	6.3
2	バタフライホワイト ²	白	7.0	アスリートイエロー ¹	黄	7.9	バタフライホワイト ²	白	5.3
3	雪姫 ¹	白	6.5	雪姫 ¹	白	6.3	雪姫 ¹	白	5.1
4	メリーランドトゥルーピンク ¹	ピンク	4.7	マダムバタフライライトピンク ²	ピンク	4.6	マダムバタフライライトピンク ²	ピンク	4.3
5	マダムバタフライライトピンク ²	ピンク	4.7	バタフライイエロー ²	黄	3.9	バタフライイエロー ²	黄	4.2
6	バタフライイエロー ²	黄	3.7	メリーランドトゥルーピンク ¹	ピンク	3.7	カリヨンイエロー ²	黄	3.5
7	バタフライライトピンク ²	ピンク	2.8	バタフライライトピンク ²	ピンク	3.5	カリヨンピンク ²	ピンク	2.8
8	ポトマックホワイト ¹	白	2.5	カリヨンイエロー ²	黄	3.2	カリヨンライトピンク ²	ピンク	2.5
9	カリヨンイエロー ²	黄	2.4	カリヨンピンク ²	ピンク	2.6	カリヨンホワイト ²	白	2.4
10	アスリートピンク ¹	ピンク	2.2	カリヨンホワイト ²	白	1.9	カリヨンクリームイエロー ²	黄	2.4

² 1: 普通咲き, 2: ペンステモン咲き

第30表 シャクヤク品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	サラベルナル	ピンク	12.2	サラベルナル	ピンク	12.8	サラベルナル	ピンク	14.1
2	滝の粧	ピンク	10.6	さつき	赤	10.1	さつき	赤	11.5
3	さつき	赤	9.6	滝の粧	ピンク	9.9	滝の粧	ピンク	8.5
4	ミセスルーズベルト	ピンク	7.6	ミセスルーズベルト	ピンク	7.1	ミセスルーズベルト	ピンク	7.8
5	華燭の典	赤	5.6	富士	ピンク	5.3	富士	ピンク	6.5
6	夕映	赤	4.6	華燭の典	赤	5.2	華燭の典	赤	5.2
7	富士	ピンク	4.5	夕映	赤	4.5	ポーラフェイ	ピンク	4.9
8	ラテンドレス	白	4.0	ラテンドレス	白	4.4	ラテンドレス	白	4.4
9	ポーラフェイ	ピンク	3.6	ポーラフェイ	ピンク	3.7	夕映	赤	3.7
10	春の粧	ピンク	3.6	バンカーヒル	赤	3.1	バンカーヒル	赤	3.4

第31表 フリージア品種における取扱金額シェアの変動

順位	2011年			2009年			2007年		
	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)	品種	花色	シェア (%)
1	アラジン	黄	52.9	アラジン	黄	50.3	アラジン	黄	45.3
2	ラピッドイエロー	黄	9.1	エレガンス	白	6.6	エレガンス	白	10.0
3	アンバサダー	白	5.8	ラピッドイエロー	黄	6.4	ラピッドイエロー	黄	6.9
4	ブルーシー	紫	3.6	アンバサダー	白	5.5	ラインベルトゴールデンイエロー	黄	4.8
5	エレガンス	白	3.5	ラインベルトゴールデンイエロー	黄	2.8	アンバサダー	白	3.3
6	ラインベルトゴールデンイエロー	黄	2.4	ブルーシー	紫	2.6	ブルーシー	紫	2.3
7	ポートサルー	黄	1.4	ブルーヘブン	紫	1.4	ブルーヘブン	紫	1.8
8	シンデレラ	黄	1.1	ピンクサン	ピンク	1.4	シンデレラ	黄	1.5
9	ブルーヘブン	紫	1.0	テクセル	黄	1.1	テクセル	黄	1.4
10	ブルームーン	紫	0.9	シンデレラ	黄	1.1	ブルームーン	紫	1.1

品種が3大品種といえる。他に、‘ミススルーズベルト’、‘華燭の典’、‘夕映’などが主要な品種となっている。シャクヤクは品種の変遷が小さく、ここ5年間で大きな変化はみられない。

23. フリージア

ここ5年間首位を占めている品種は‘アラジン’である。そのシェアは上昇傾向にあり、2011年には53%と圧倒的な値となっている(第31表)。「ラピッドイエロー」のシェアも上昇傾向にあり、2011年は9%で2位となっている。一方、「エレガンス」は、2007年のシェアは10%で2位であったが、次第に低下し2011年は4%弱で5位となっている。他に「アンバサダー」、「ブルーシー」、「ラインベルトゴ」などが主要品種となっている。

の品種のシェアが大きい品目も存在する。しかし、今後、流通量がさらに増加するとともに、これまで以上に多様な品種が流通すれば、シェアは分散してくるのではないかと考えられる。実際に近年シェアが分散しているバラでも、1975年には‘スーパースター’が25%、また1995年には‘ローテローゼ’が19%と、非常に大きいシェアを占めていたことが示されている(大川, 1999)。

本データでは国産花きと輸入花きを判別することができない。カーネーションをはじめとして、年々輸入の割合が上昇している品目は多い。国産品と輸入品を区別することができれば、より有用な情報となろう。

今後も統計データの収集と解析を継続することが必要である。これにより、花きの流通動向をより詳細に理解することが可能となるだけでなく、流通の動向予測にも貢献すると考えられる。

結 論

本資料では、(財)日本花普及センターが収集しているデータを整理し、その動向を解説した。品種の変遷が早いといわれている花きであっても、5年間という限られた期間では品種の変化は限定的であった。とはいっても、輪ギクでは夏秋系の‘精の一誠’の伸長が著しいこと、バラでは長年首位を占めていた‘ローテローゼ’がその座を‘アバランチェ+’に譲ったことなど、品目によっては大きな変化がみられた。

カスミソウやヒマワリにみられるように、花色や花形が豊富でない品目では、特定の品種のシェアが大きくなる傾向がみられた。それに対して、バラ、カーネーション、ガーベラなど、花色や花型が豊富で毎年多数の品種が育成されているよう品目では、上位品種でもシェアは大きくないことが示された。一方、ダリアのように花色や花形が豊富で多数の品種が存在する品目であっても、一部

謝 辞

データを提供していただいた(財)日本花普及センターの西岸芳雄事務局長ならびに本田 繁調査部長に深く御礼申し上げます。また、データの解釈などで、貴重なご助言をいただいた(株)大田花き花の生活研究所の桐生進 所長に御礼申し上げます。

引用文献

- 大川 清. 1999. バラの生産技術と流通. P.15. 養賢堂. 東京.
- 宇田 明・桐生 進. 2013. 花屋さんが知っておきたい 花の小事典. P.48-105. (社)農村漁村文化協会. 東京.